

五條市 西吉野町 永谷地区

自動運転車両・パーソナルビークルの試乗会

企画書（案）

試乗会の概要 (案)

■ 目的

高齢化が進む山間地域の永谷地区において**ラストワンマイル**を担う**新たな移動サービス**の選択肢として考えられる、**小型の自動運転車両、パーソナルビークル***の試乗会を現地で開催し、住民に具体的な導入イメージを持って頂いた上で、**移動サービスのニーズ(受入れ可能性)を確認**する。

※パーソナルビークル：1人乗りの超小型車両。免許なしで運転可能。

● 小型の自動運転車両

- ・4人乗りカート車両



出典：ヤマハ

● パーソナルビークル

- ・スクータータイプ



- ・車いすタイプ



出典：WHILL

● 永谷地区



試乗会の概要（案）

■開催時期(予定)

- ・令和5年の秋頃（1～3日程度）

■会場

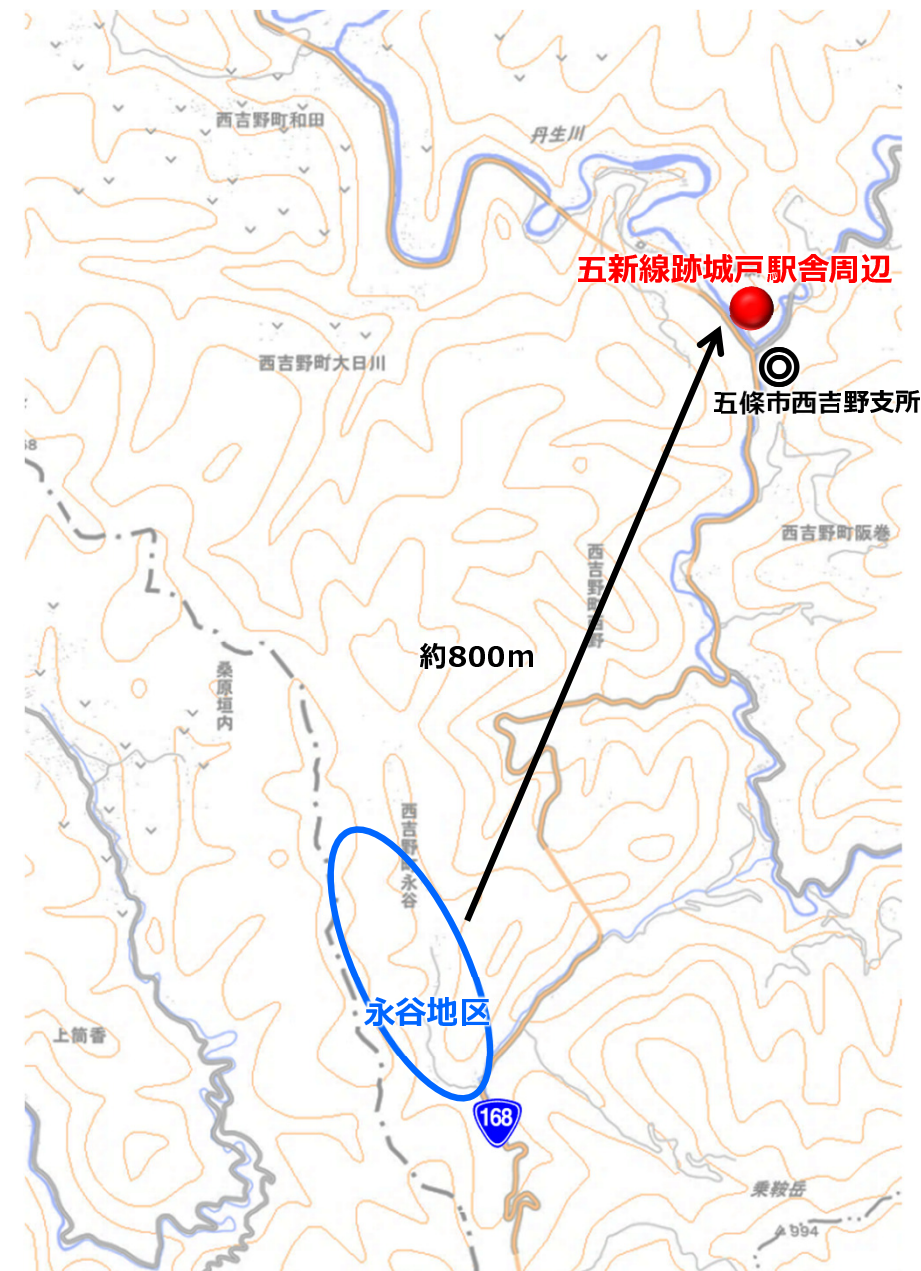
- ・五新線跡城戸駅舎周辺
（五條市西吉野町城戸）

■対象者

- ・永谷地区にお住まいの方
- ・その他、五條市にお住まいの参加希望者

■使用車両

- ・小型自動運転車両（カートタイプ）：1台
- ・パーソナルビークル（スクータータイプ）：1台
- （車いすタイプ）：1台



試乗会の概要（案）

■車両の準備

- ・自動運転車両は車両メーカーからレンタル。
- ・パーソナルビークルは販売代理店からレンタル。

■試乗コース

- ・城戸作業所内の1周約100mの周回コース

■走行方法

①自動運転車両

- ・運転手が同乗する自動運転車両への試乗を想定。
- ・1回あたり2名ずつ乗車(後部座席)。

②パーソナルモビリティ

- ・初めに各車両の操作方法を説明し、操作に慣れて頂くための練習走行を実施。
- ・その後、1人ずつ試乗ルートを走行して頂く。
※試乗時は係員が徒歩で付き添う

■アンケート調査（聞き取り調査）

- ・試乗会の参加者には、実証実験の計画立案に向けニーズ、利用意向等のアンケートにご協力頂く。

●城戸作業所内の試乗ルート



使用車両の概要：小型の自動運転車両

■ 車両サイズ

- ・全長：3,151mm、全幅：1,354mm、全高：1,837mm

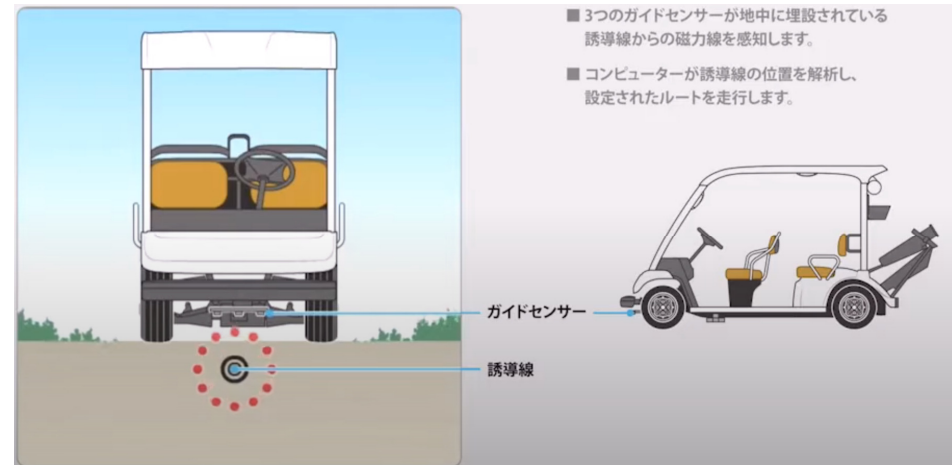
■ 走行性能

- ・走行速度：手動運転時は20km/h未満、自動走行時は12km/h未満
- ・登降坂性能：20度（勾配36%）

■ 自動運転の仕組み

- ・ルートの中中に誘導線を埋設（当該試乗会では路面上に敷設）しておくことで、決まったルートを決まった速度で自動走行。
- ・停止ポイントには磁石のセンサーを設置し、信号を感知すると停車地点で自動で停止。

※試乗会では、ドライバーが同乗





出典：ヤマハ



使用車両の概要：パーソナルモビリティ

■ パーソナルモビリティとは

- ・1人乗りの超小型の電動車両で、運転免許なしでも運転が可能。
- ・最高速度が6km/hで、歩道の走行が可能。

	スクータータイプ	車いすタイプ
外観		
サイズ(幅x奥行x高さ)	55.3-64 × 119 × 92 cm	55.4 × 98.5 × 74.5-94.5 cm
重量	67kg	約52kg
最大荷重	100kg	115kg
走行可能距離	33km	18km
段差乗り越え能力	7.5cm	5cm
登坂能力	10度 (勾配17.63 %)	10度 (勾配17.63 %)
充電器/充電時間	100 - 240V / 5時間	標準充電器 100 - 240V / 9時間 40分 急速充電器 100 - 240V / 6時間 40分

出典：WHILL



移動サービスのニーズ（受入れ可能性）調査（案）

■ 調査目的

試乗会での各車両の試乗体験を踏まえ、今後の永谷地区におけるデジタル技術を活用した移動支援サービスに対する利用者ニーズ(受入れ可能性)を調査する。

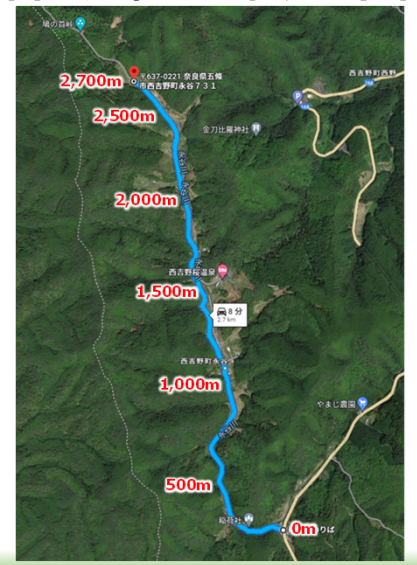
■ 調査方法

- ・試乗会参加者へのアンケート調査(聞き取り調査)

■ 調査内容

- ・自動運転車両、パーソナルビークルによって**実現可能な移動支援サービスの内容を提示した上で、ニーズ、利用意向、支払意思額等を調査する。**

● 自動運転の運行ルート案



● 実現可能な移動支援サービスのイメージ

	自動運転車両の移動サービス	パーソナルビークルの移動サービス
運転操作	自動運転(または運転手)	自身で運転
運行ルート	予め決まったルート ※右図参照	自由なルート
運行ダイヤ ※外出タイミング	時刻表どおり ※路線バスとの乗継ぎ考慮	自分の好きなタイミング
乗降場所	自宅前、決まった停車位置	自分の好きな場所
必要な費用	導入費用、運行費用	導入費用、維持費